

研究機関名：大阪大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る
活用実績報告書（令和 4 年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費 から人件費 を 支出した、 所属 PI の 人数（人）	③所属する PI に ついて、直接経費 から支出した 人件費の総額（円）	④所属する PI に ついて、直接経費 から人件費を支出 したことにより 確保した財源の 総額（円）
【文部科学省】			
原子力システム研究開発事業	1	1,000,000	1,000,000
データ創出・活用型マテリアル 研究開発プロジェクト事業	1	1,130,000	1,130,000
【科学技術振興機構】			
戦略的創造研究推進事業			
さきがけ	27	25,220,000	25,220,000
CREST	7	13,300,000	13,300,000
ACT-X	2	300,000	300,000
創発的研究支援事業	11	6,731,432	6,731,432
ムーンショット型研究開発事業	10	14,825,000	14,825,000
国家課題対応型研究開発推進事業			
光・量子飛躍フラッグシップ プログラム（Q-LEAP）	1	1,650,000	1,650,000
研究成果展開事業			
研究成果最適展開支援 プログラム（ASTEP）	3	2,100,000	2,100,000
共創の場形成支援プログラム	2	4,010,000	4,010,000
未来社会創造事業	1	500,000	500,000
【日本医療研究開発機構】			
革新的先端研究開発支援事業	3	4,600,000	4,600,000
免疫アレルギー疾患実用化 研究事業	2	2,700,000	2,700,000
脳とこころの研究推進プログラ ム（精神・神経疾患メカニズム 解明プロジェクト）	1	500,000	500,000
新興・再興感染症に対する革新 的医薬品等開発推進研究事業	1	500,000	500,000

【PI 実施方針】
(別添様式 3)

①事業名	②直接経費 から人件費 を 支出した、 所属 PI の 人数 (人)	③所属する PI に ついて、直接経費 から支出した 人件費の総額 (円)	④所属する PI に ついて、直接経費 から人件費を支出 したことにより 確保した財源の 総額 (円)
創薬基盤推進研究事業	1	600,000	600,000
難治性疾患実用化研究事業	1	810,000	810,000
【環境再生保全機構】			
環境研究総合推進費 (革新型 研究開発 (若手枠))	1	414,000	414,000
【新エネルギー・産業技術総合開発機構】			
グリーンイノベーション基金 事業	1	460,000	460,000
官民による若手研究者発掘支援 事業	1	1,044,000	1,044,000
合計	78	82,394,432	82,394,432

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・競争的研究費の直接経費から人件費を支出した研究者に対して、支出した額の範囲内で給与水準向上の処遇改善を行い、パフォーマンスの向上を図った。
- ・論文執筆スキルの獲得や高精度な英語翻訳にかかる支援を行い、研究成果発表における正確さを高めることができた。
- ・卓越した若手研究者に対し、研究環境整備にかかる支援を行い、研究の一層の推進を図った。
- ・本制度の利用対象者を拡大したことを契機に本制度に関する広報を行い、制度の一層の周知を図った。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/PIjinkenhi>